

高知海岸パートナーシップ ウミガメ放流会

平成28年9月11日（日） 春野漁港にて

5月～8月にかけて、高知海岸にアカウミガメが産卵にやってきます。
海岸清掃でお世話になっている高知海岸パートナーシップ団体の皆様と一緒に、ふ化した子ガメを放流しました。
今年で8回目の放流会には、約200名の方に参加いただきました。



～高知海岸パートナーシップの取り組み～

高知海岸南国工区から新居工区にかけての直轄海岸工事施工区域内において、清掃ボランティア活動により海岸の散乱ゴミを取り除き、美しい海岸環境を創る全国で初めての取り組みです。

14団体の清掃活動により、きれいな海岸が保たれています。ゴミが取り除かれ、ウミガメの産卵環境保護に繋がっています。

(平成28年4月 長浜工区の清掃)



(平成28年4月 戸原工区の清掃)





■高知海岸出張所長より、参加者の皆様にご挨拶させていただきました。今年は国土交通省の工事担当(長浜工区～新居工区)で、上陸が139回、産卵が41回確認したことをご紹介しました。



■放流会を行うにあたり春野の自然を守る会の熊沢佳範さんにご協力いただきました。放流前に子ガメの持ち方などご指導いただきました。

5月から8月の間、熊沢さんが保護した卵は約4700個です。今回はふ化したばかりの子ガメ、巣穴から救出した子ガメなど併せて約300匹を放流します。





各団体さんごとに約300匹の子ガメを一斉に放流します。



子ガメは穏やかな波に乗って海に帰って行きました。
高知海岸パートナーシップ団体のみなさん、たくさんのご参加ありがとうございました。



高知海岸パートナーシップの活動やウミガメ情報など掲載していますのでご覧ください。



<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/work/region/partnersip/top.html>



<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/work/environ/umigame/top.html>